

## 日本一の観光立県をめざして



世界遺産の富士山やエコパークの南アルプスをはじめとする美しい自然と特色ある歴史文化に囲まれ、温泉、フルーツ、ワインなどの地域資源に恵まれた本県は、東京圏に隣接しているという特性もあり、国内外から多くの観光客の皆様を訪れていただいています。

こうした中、東京オリンピック・パラリンピックの開催やリニア中央新幹線の開通に向け、今後、さらに多くの観光客の来県が想定されますので、そのおもてなしの受け皿となる観光産業の成長を図るため、このたび「やまなし観光産業活性化計画」を策定いたしました。

この計画は、これまで十分に議論されてこなかった「観光を産業として捉える」という考え方に立っており、観光産業の規模や雇用の現状等について調査したところ、本県経済における観光産業の重要性と他県に対する優位性が改めて確認できました。

計画の基本方針としては、「観光産業の『稼ぐ力』と『働く魅力』を高める」こととし、観光人材の育成、他産業との連携による経済波及効果の拡大、さらには観光産業の生産性の向上や推進体制等について方向性を示し、本県経済の活性化と雇用の創出を図ることとしました。

今後は、県をはじめとして、観光産業の事業者や観光に携わる関係者が一体となって、観光産業の活性化に向けた具体的な施策を積極的に展開し、本県を日本一の観光立県として参りたいと考えていますので、皆様の御理解と御協力をお願いします。

平成28年3月

山梨県知事 後藤 育